



レーザーラン競技 (ランニング・射撃)

UIPM近代五種競技会

- ▣ **個人競技（男子及び女子）**
- ▣ **リレー競技（男女混合、男子、女子）**

個人競技 5.1.1



- **シニア・ジュニア・U19の男子及び女子の競技：**
- **ハンディキャップスタート、約20mのランニング**
- **5発命中（時間制限 50”）**
- **800m ランニング**
- **5発命中（時間制限 50”）**
- **800m ランニング**
- **5発命中（時間制限 50”）**
- **800m ランニング**
- **5発命中（時間制限 50”）**
- **800m ランニング**
- **合計: 3200 m**

- **U17の競技：**
- **ハンディキャップスタート、約20mのランニング**
- **5発命中（時間制限 50”）**
- **800m ランニング**
- **5発命中（時間制限 50”）**
- **800m ランニング**
- **5発命中（時間制限 50”）**
- **800m ランニング**
- **合計: 2400 m**

個人競技 5.1.1



- ▣ **U15** : 合計 1600 m.
- ▣ ハンディキャップスタート、約 20m ランニング
- ▣ 5発命中 (時間制限 50")
- ▣ 800m ランニング
- ▣ 5発命中 (時間制限 50")
- ▣ 800m ランニング
- ▣ **U13** : 合計 800m (2 x 400m)
- ▣ **U11 / U9** : 合計 400m (1 x 400m)

リレー競技 5.1.1

2名編成のチーム、**シニア, ジュニア, U19, U17**

第1走者

- ▣ ハンディキャップスタート、約20mのランニング
- ▣ 5発命中（時間制限 50"）
- ▣ 800m ランニング
- ▣ 5発命中（時間制限 50"）
- ▣ 800m ランニング

第2走者

- ▣ リレーゾーンで第1走者から引継ぎ、約20mのランニング
- ▣ 5発命中（時間制限 50"）
- ▣ 800m ランニング
- ▣ 5発命中（時間制限 50"）
- ▣ 800m ランニング
- ▣ 合計距離: 3200 m

得点

男子及び女子 個人競技 5.5

- シニア、ジュニア、U19
- 500 点を与えられるタイムは 13' 20" 距離 3200 m
- U17
- 500 点を与えられるタイムは 10' 30" 距離 2400 m
- U15
- 500 点を与えられるタイムは 7' 40" 距離 1600 m
- U13
- 500 点を与えられるタイムは 5' 20" 距離 800 m
- U11 / U9
- 500 点を与えられるタイムは 4' 00" total 400 m

- それぞれ500点のタイムを基準とし、+/-1秒毎に
+/- 1ポイントが加算される。

五種目1会場構想



通常のコース



スタートレーン A/B/ Pを設置

Pはスタート前のペナルティを科すレーン

A
B
P

標 的 設 置 線

36 35 34 33 32 31..... 予1 予2

射撃エリア

射 撃 ラ イ ン

36 35 34 33 32 31 3 2 1 予1 予2

審 判 エ リ ア

W-up時のコーチエリア

最終周回で、フィニッシュ選手のみ走行

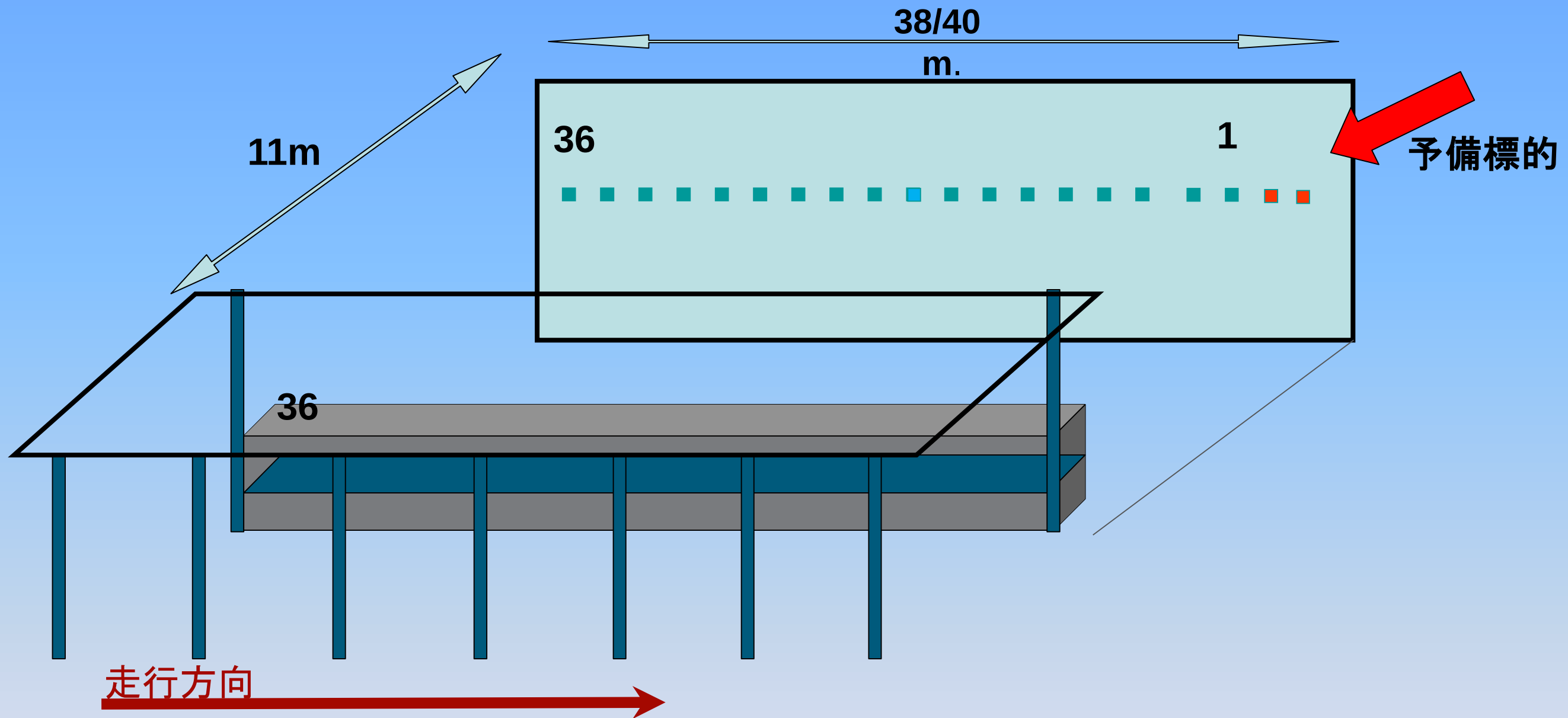
ゴール

LOCは、安全で適したレーザーラン競技コースを提供する責任がある。



LPA 400m~600m

射撃場の必要条件



天候が悪いと予測される場合、射撃場は特別な屋根覆いを使って選手を雨から守るとともに、射撃テーブルの下の防水ボックスを使用して、選手のピストル、水、タオル、双眼鏡も保護する必要がある。

選手を保護する天幕



射座の幅 $1\text{ m} \pm 15\text{ cm}$

側線

射撃線

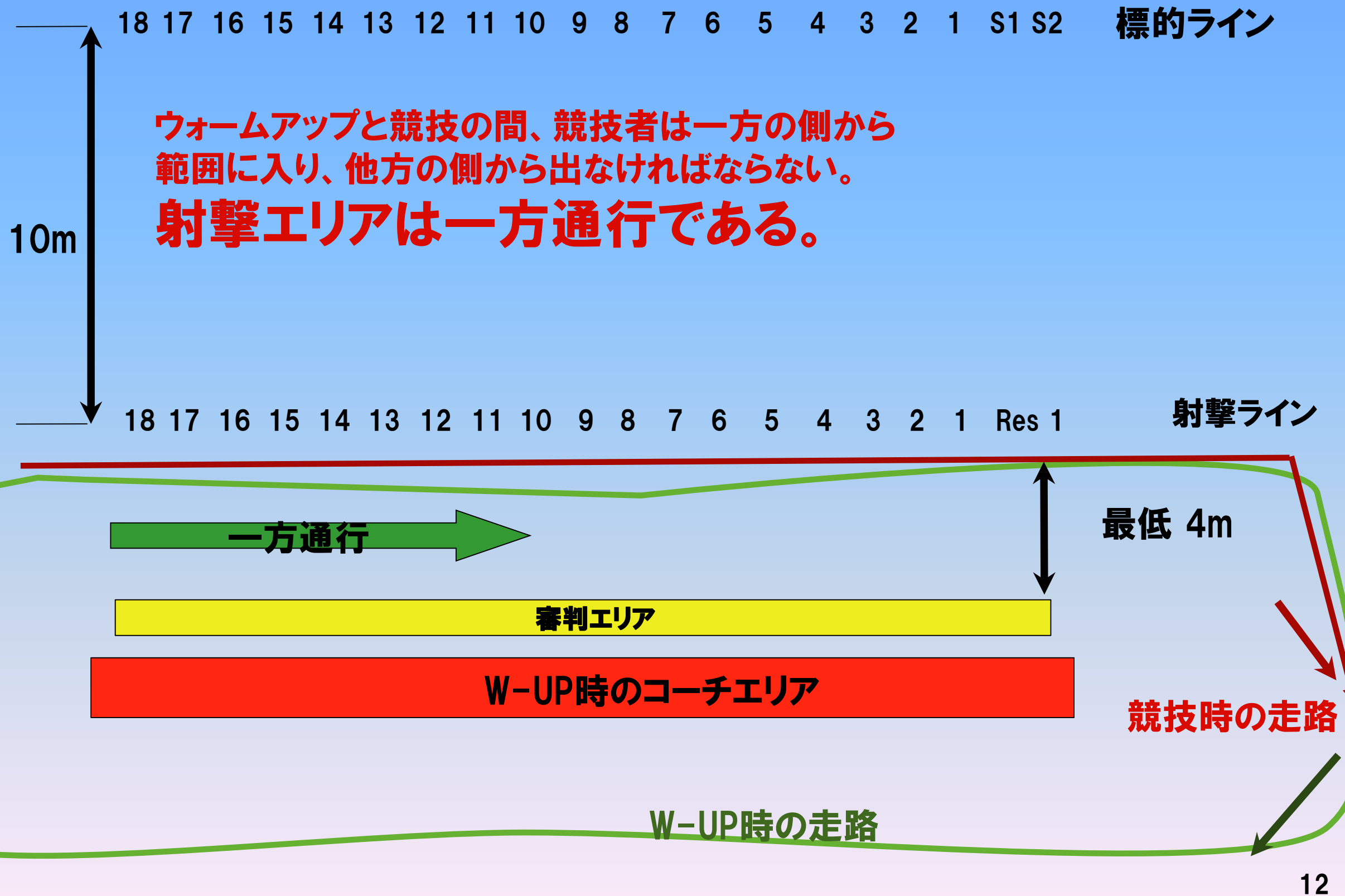
射座の深さ
約1m

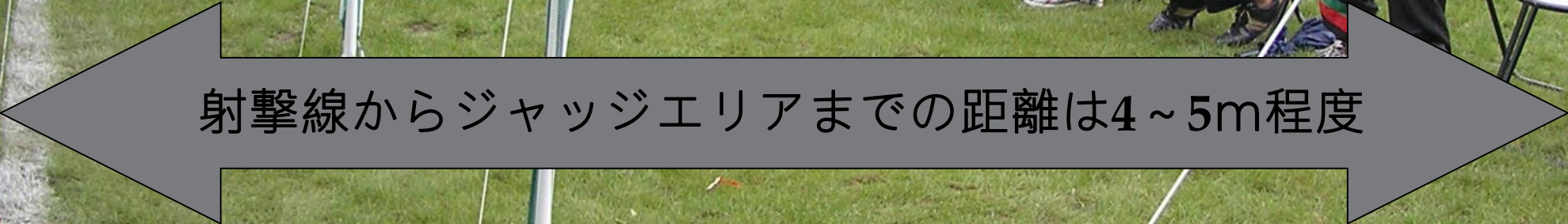
射撃エリア
目に見える線で明確に
表示する必要がある。

後方線

レーザーラン競技 – Warming up Loop

W-UP時には選手が途中でショートカットして約80 mで射座に戻ってくることができる様に進入ポイントを設置する。



A large grey arrow pointing to the left, spanning the width of the image, with the text "射撃線からジャッジエリアまでの距離は4～5m程度" inside it.

射撃線からジャッジエリアまでの距離は4～5m程度

各射撃シリーズの前後に、選手が他の選手の邪魔をすることなく射座に走って出入りでき、射場役員やUIPM TD 及び NT0 がその責務を果たせるように、射座の後ろには十分なスペース(最低4m)がなければならない。

来賓エリア

AREA VIP



L0Cは、来賓およびスポンサー等のための専用のスペシャルエリアを、競技観戦に最も適した場所に設置する必要がある。

来賓及びスポンサーエリア



Athletes



レーザーヒットターゲット (HT) と レーザーヒット&ミスターゲット (H&MT)



HT: ターゲットのヒット範囲(黒い範囲)のみでレーザー信号を検知する。

H&M: ターゲット上全体でレーザーを検知し、ヒット範囲とミス範囲を判別する。

高精度レーザーターゲット (LPT)



Catania Champion of Champions

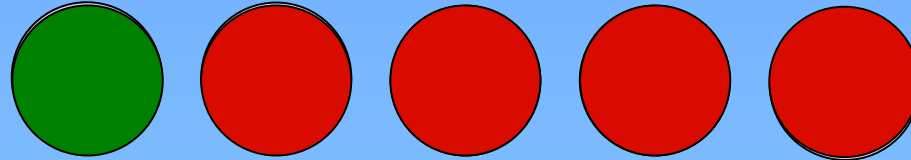


No penalty

表示板(結果表示板)

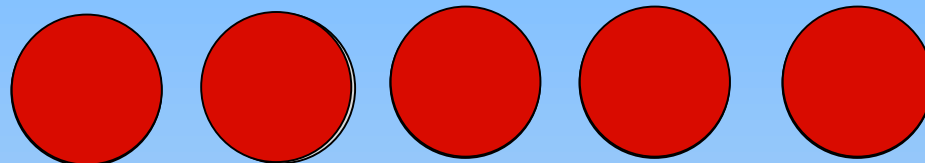
選手が射座に到着し、射撃シリーズを開始する際、表示板は3通りの表示を示す:

1) 1発目の射撃がヒット



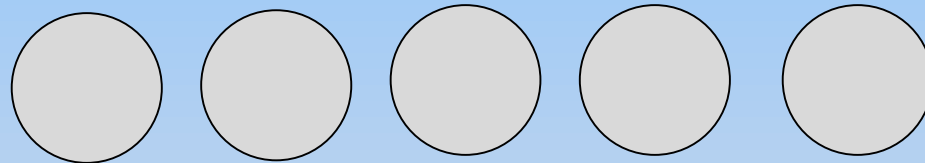
この場合、第1のランプは**緑色**になり、他の4つは赤色に点灯する

2) 1発目の射撃がミス



すべての5つのランプが**赤色**に点灯する

3) 1発目に標的が無反応



反応せず全てのランプが点灯しない

最初の射撃がヒットであってもミスであっても射撃シリーズはスタートされる。また、無効なゾーンに当たっても射撃シリーズはスタートされる。

射撃シリーズは、発射数無制限で5発命中させなければならず、その時間制限は**50 秒**である。

服 装

- ＊選手は競技用着を着用しなければならない。
- ＊選手は、背中にはっきり見えるように名前を表示し、その下には国別コードを表示する。文字は**7～12cm**のサイズで下地とは対照的な色を用いる。



選手は、スパイクの有無にかかわらず、陸上競技用シューズを履いて競技しなければならない。スパイクの使用制限がある場合は、LOCは招待状に記載する必要がある。

Not during competition ?

射撃審判は座って任務に就く：
＊1～2個のストップウォッチ
＊スタートリスト
＊記録用紙
＊ペン



全てのイベント参加者と観客の**安全**には**自己管理**が必要である。
ピストルの取り扱いに注意を払い、**関係者全員**が競技場内を移動
する際の注意を払うとともに、ピストルを安全かつ効率的に取り扱
うことができるようにするのは**選手やチーム代表者の責任**である。





スターター助手

スターター

スターター補佐

スターター補佐

タイムキーパー

UIPM TD

競技開始

- ＊**W-UP**はスタート**3分前**に終了し、選手はスタートエリアに集合する。
- ＊スタートの**2分前**に、全ての選手はスタートエリアにいないといけない。
- ＊**スターター補佐**は選手を各ゲート毎、**スタート順**に並べ始める。
- ＊**スタート1分前**に、全ての選手は、**スタート順**で各ゲートに**待機**する。
- ＊スターターは「**スタート1分前**」 “One minute to start.” を通告し、**アナウンサー**は**場内放送**を入れる。
- ＊スターターは選手に、スタートの**30秒前**、**20秒前**、**10秒前**に、「**スタート 30（20）（10）秒前**」を通告する。 “30 (20) (10) seconds to start”
- ＊タイムキーパーからのOKの合図後、スターターは最初のランナーに「**5、4、3、位置に付いて**」 “Take your marks,” の号令に続いて**スタート号砲**を発する。

006

1:13

B

レーザーラン競技

スタートリスト（2つのゲートに割り振る）

Start No	Name	NOC Code	Points Diff.	Gate A	Gate B
1	DeRIEL Emily	USA	0	0:00	
2	ALLENBY Kate	GBR	21		0:05
3	IAGORASHVILI Mary Beth	USA	39	0:09	
4	CERUTTI Claudia	ITA	104		0:26
5	SHUBENOK Janna	BLR	132	0:33	
6	MOURATOVA Tatiana	RUS	186		0:46
7	BOENISZ Paulina	POL	187	0:46	
8	COOK Stephanie	GBR	198		0:49
9	SUVOROVA Elizaveta	RUS	208	0:52	
10	RUBLEVSKA Jelena	LAT	219		0:54
11	CHILLER Kitty	AUS	266	1:06	
12	DELEMER Caroline	FRA	274		1:08
13	DINICHERT Florence	SUI	295	1:13	
14	NAKAZNAYA Tetiana	UKR	297		1:14
15	VOROS Zsuzsanna	HUN	324	1:21	
16	IDZI Dorota	POL	374		1:26
17	GERBER Karina	RSA	411	1:42	
18	MALM Jeanette	SWE	465		1:56
19	WANG Jinlin	CHN	540	2:15	
20	REICHE Elena	GER	652		2:43
21	SVARRE Pernille	DEN	897	3:44	
22	PARTITS Katalin	GRE	1156		4:49
23	...				
24	...				
25	...				
26	...				
27	...				
28	...				
29	...				
30	...				
31	SIMOKA Nora	HUN	1166		
32	FARES Fabiana	ITA	1345		

完全なスタートリスト
の配布先:

- * スターター
- * UIPM TD.
- * アナウンサー
- * ランニングディレクター
- * 射撃ディレクター

スタートリスト（ゲート別）

GATE A

Start No.	Name	NOC Code	Handicap Time
1	MAROSI Adam	HUN	0:00
3	GIANCAMILI Federico	ITA	0:29
5	SOTO Oscar	MEX	0:32
7	EL GEZIRY Amro	EGY	0:35
9	EL GEZIRY Omar	EGY	0:44
11	POLIVKA Ondrej	CZE	0:59
13	KINDERIS Justinas	LTU	1:06
15	DANIEL Thomas	AUT	1:20
17	DE LUCA Riccardo	ITA	1:24
19	MAJEWSKI Bartosz	POL	1:35
21	NOFAL Mustafa	EGY	1:56
23	SANDOVAL Alvaro	MEX	2:08
25	KIRPULYANSKY Dmytro	UKR	2:20
27	ROMAO Wagner	BRA	2:30
29	MAGNO Luis Armando	BRA	2:30

ゲート別スタートリストの
配布先:

- * スターター補佐
- * スターター助手



選手に触れてはならない。

模範的なスタート

不正スタート 5.6.1 iii

＊選手がスタートリストのスタートタイムの前にスタートラインを**越えたり触れたり**すると不正スタートとされ、スタートタイムの前には、**両足がスタートラインの後方**にななければならない。



射撃ラインからの不正スタートについても、不正スタートの場合の同じルールが適用される。**(10秒ペナルティ)**

ただし、命中4発で制限時間50秒の前にランニングをスタートした選手は**失権**、また、命中3発で制限時間50秒の前にランニングをスタートした選手は**失格**となる。



スターターとアナウンサーは、選手のスタートが早過ぎたり不正スタートがあった場合は、選手及び観客に対して通告する。

＊もし選手がスタートすべきタイムにスタートを切らなかったとしても、スタートリストのスタートタイムから記録は計測される。

ラスト・ペナルティ・ストップ・エリア

ラスト・ペナルティ・ストップ・エリア審判は、**2名**で配置に付き、射撃場から**400m～600m**の間に位置する特別なペナルティエリアに留まり、射座では適用できないペナルティを適用する準備を行う。

ペナルティを犯した選手には、競技役員によってペナルティが通知され、ラストペナルティエリアにおいてペナルティを受けるのはペナルティ行為を犯した選手の義務である。

2名の審判員が必要

審判員は、ペナルティを判定する審判員と連携



ラストペナルティエリアで科せられるペナルティ

1. 最終射撃シリーズでの射撃終了後、安全にピストルをテーブルに置かない。
2. 最終射撃シリーズの間で、各射撃の間にピストルがテーブルに触れていない。
3. 最終射撃シリーズの制限時間50秒の際、不正スタートを犯す。
(ランニングスタートラインを踏越す等)

スタート時、**2分以上のハンディキャップ**のある選手は、**2分後に一斉スタート**する。

レーザーラン競技 着順記録用紙

MEN

RUNNING 3000m

SAT 28 AUG 2004 START TIME 16:20

Finish Order	Start Number	Race Time	Finish Order	Start Number	Race Time
1			17		
2			18		
3			19		
4			20		
5			21		
6			22		
7			23		
8			24		
9			25		
10			26		
11			27		
12			28		
13			29		
14			30		
15			31		
16			32		

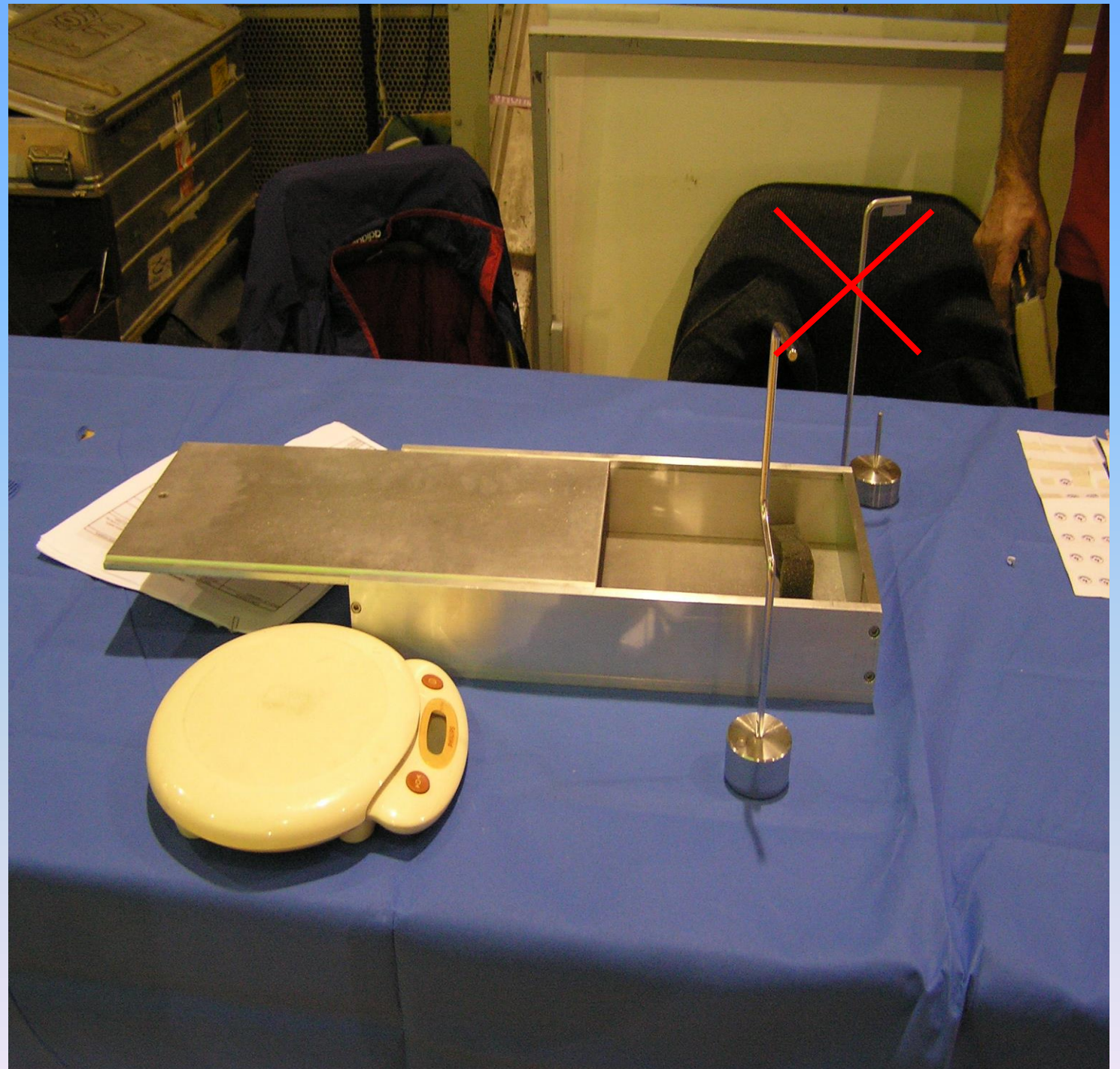


地上のフィニッシュラインにはビデオカメラでの記録が義務付けられている。

全ての競技用具の材質・規格・服装 を検査する管理部門 5.3.1 and 5.7/8

武器やその他の射撃機器
や衣服の検査を担当する
3名の用具検査員で構成
される。

競技用品 / 装備及び衣類
には、選手が広告を含むレ
ーザーラン競技に使用する
材質、装備、競技用品及
び衣類の全てが含まれる。





ピストルは2丁まで検査を
受けられる。

~~レーザーピストルには必要なし。~~

今日のルールでは、 専用の電子検査器で検査：

- ＊レーザーパワー
- ＊照射時間
- ＊波長
- ＊光の幅
- ＊ショートコード
など

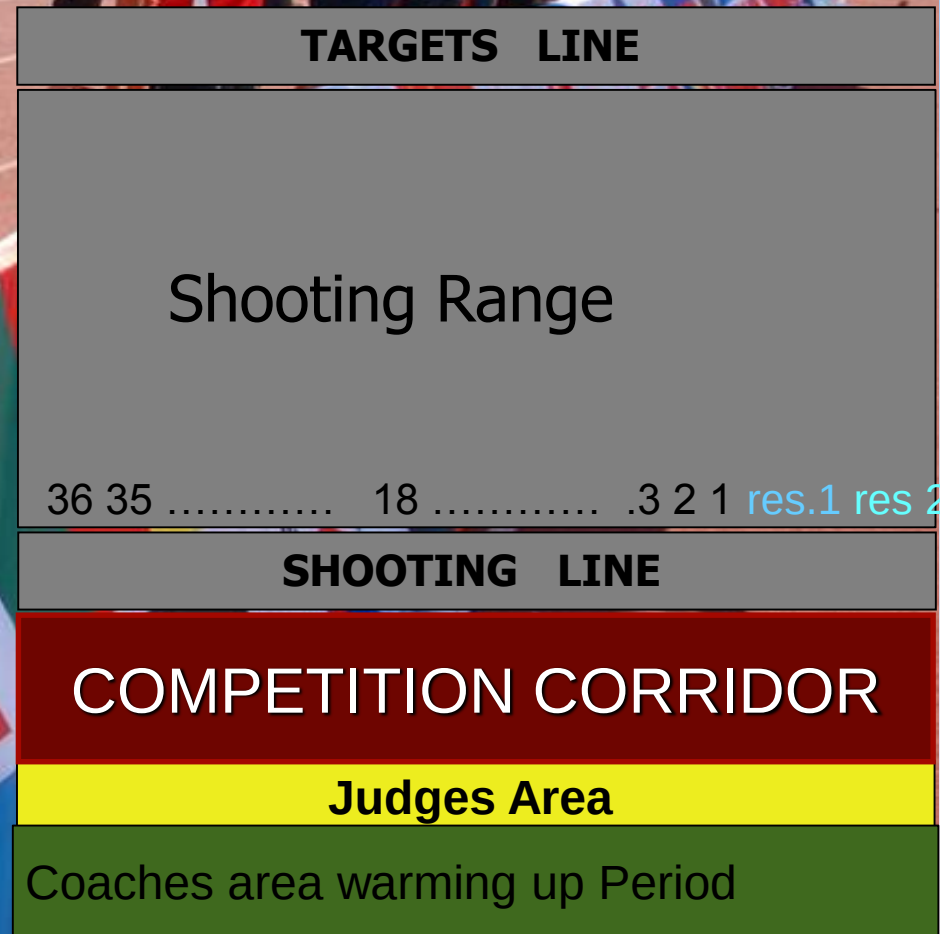


レンジオープン



- *ウォームアップのために、**最低20分間の時間**を確保する。
- ***レンジオープン**は競技開始**30分前**に、射撃ディレクターよりコールされる。
- ***スタート10分前**には、全コーチに対して**コーチエリアからの退去**を命ずる。
“Coaches please leave range”
- *射撃ディレクターは、**W-UP終了5分前、1分前、30秒前**を選手に知らせる。
- *W-UPは、競技開始**3分前**に終了する。

W-UPの際、**選手1名**に対し**1名のコーチ**が支援を許可されている。アップ中の選手との接触による混乱を避けるため、**選手への支援**は審判エリアの**後方のエリア**からのみ許可される。



レンジオープン(W-UP)



射座では、選手は水とタオルを使用することができるが、予備のピストルとウォームアップ中に使用する双眼鏡と共にテーブルの下に置かなければならない。ウォームアップ中コーチは、特別に設置されたコーチエリアから支援や指示をすることは許されている。

レーザーラン競技の構成



UNION INTERNATIONALE
DE PENTATHLON MODERNE



選手は、自分の射座まで短い距離を走行し、最初の射撃シリーズを開始する必要がある。

レーザーラン競技の構成



UNION INTERNATIONALE
DE PENTATHLON MODERNE

各選手/チームは常に同じ射座を使用しなければならない。

選手は割り当てられた正しいターゲットを撃つ責任がある。

射座No1は出発ゲートから最も離れていなければならない。

PENALTY TABLE COMBINED EVENT Appendix 5A

OFFENCES

OFFENCES	Rule	Penalty		
		1st time	Subsequent	Paid at
Contravening clothing regulations	5.6.1 i	10"		PG
Modifying dimensions of start numbers	5.6.1 ii	10"		PG
False start	5.6.1 iii	10"		SL
Not placing a pistol safely on the table after warm up or shooting series	5.6.1 iv	10"	10"	SL or LPA
Not loading each shot with the pistol in contact with the shooting table	5.6.1 v	10"	10"	SL or LPA
Coach assistance during warm up outside the designated coaches area	5.6.1.vi	Warning	10"	PG
Not having the pistol in the box before the official warm up period has started	5.6.1 vii	Warning	10"	PG
Starting running before the shooting t.	5.6.1 viii	10"	10"	SL or LPA
Holding the unarmed hand higher than the athlete's <u>diaphragm</u> during shot	5.6.1 ix	10"	10"	SL or LPA

ELIMINATION

- ▣ Not completing the course
- ▣ 5.6.2 i
- ▣ Deviation, deliberate or not, from the course
- ▣ 5.6.2 ii
- ▣ Unauthorized assistance
- ▣ 5.6.2 iii
- ▣ Using a non-approved pistol
- ▣ 5.6.2 iv
- ▣ Shooting on a wrong target
- ▣ 5.6.2 v
- ▣ Not stopping at the last penalty area when instructed by an official
- ▣ 5.6.2 vi
- ▣ Using constant beam during the competition series and or audio communication outside of preparation and warm up time.

5.6.2 vii

DISQUALIFICATION

- ▣ Modifying or adjusting the approved pistol
- ▣ 5.6.3 i
- ▣ Exchanging for a non approved pistol
- ▣ 5.6.3 ii
- ▣ Blatant attempt to start too early
- ▣ 5.6.3 iii
- ▣ Jostling, running across, or obstructing another athlete
- ▣ 5.6.3 iv



THANKS